

ELISA —A to Z—

目 次

序論—イムノアッセイについて—

| | |
|--|----|
| A. 測定とは何か | 1 |
| 定性的検出、定量的測定、絶対量の測定と相対量の測定、 標準物質(標準品)について | |
| B. 測定法の評価 | 3 |
| 診断マーカーとしての有用性から見た検討と評価 正しくかつ精密に測定できるかどうかという性能を検討、評価する | |
| C. 免疫学的測定法とは何か? | 5 |
| 抗体とは何か? 免疫学的測定法の歴史 どのような種類の測定法があるのか? | |
| D. 免疫学的測定は有用か? | 16 |
| 特徴と問題点 免疫学的測定法のライバルは? | |

I. ELISA 入門 21

| | |
|------------------------|--|
| ELISA では抗体をどう利用するのか? | |
| シバヤギキットで使用している酵素と色原性基質 | |
| 最後のステップ—吸光度の測定 | |

II. ELISA の実技

| | |
|--|----|
| A. シバヤギ製キット操作法の手ほどき | 25 |
| 1. プレート、標準液、試料溶液、試薬溶液は室温に戻してから添加・分注 2. 試薬溶液の調製法 3. 抗体固相化プレートの構造と使用法について 4. プレートの洗浄法 5. 標準液と試料の採取と加え方 ピペットの許容される誤差について、「プレウェッティング」法、「共洗い」法 6. 試薬溶液の加え方 マルチピペットの使い方 7. 搅拌操作 8. プレート・リーダーと吸光度測定 9. 1試料1ウェルではなぜいけないのか? 10. キット使用上の全般的注意事項 | |
| B. ピペットの種類と注意事項 | 38 |
| プランジャー往復—空気介在型、プランジャー漸進型、 プランジャー往復—空気不介在型、ピペットの繰り返し精度のテスト、 その他ピペット操作で注意したいこと | |
| C. ピペットの精度と測定精度との関係 | 44 |
| —ELSA が有利な理由— | |
| D. 使用済み試薬等の処理方法 | 45 |

III. もっと ELISA

| | |
|--|-----|
| A. 誤差について | 47 |
| 偶然誤差あるいは確率誤差、系統誤差、ひどい誤り ELISA の各過程について偶然誤差（バラツキ）の生じる要因を考える 系統誤差：偏りについて—なぜ偏った測定値が出るのか | |
| B. 求められる分析法バリデーション項目 | 49 |
| C. ELISA での検量線と測定値の計算 | 50 |
| 1. ELISA の指標 2. ELISA では測定値をどう計算するか マニュアル計算、回帰曲線による計算機処理、回帰と計算の具体例 EXCEL による ELISA 計算 3. 検量線の吟味 4. ELISA の吸光度のバラツキは測定値にどう反映するか 5. 結合量と検量線のシミュレーション | |
| D. 精度 (precision) に関するパラメータと計算 | 72 |
| 1. 併行精度 (repeatability) と室内再現精度 (intermediate precision) の計算 2. 室間再現精度 (reproducibility) | |
| E. 真度 (accuracy, trueness) を評価する試験法の実際 | 77 |
| 1. 希釈試験（特に血液成分の影響の有無）(dilution linearity test) 2. 添加回収試験 (recovery test, spike recovery test) 3. 他のアッセイ系との相関性試験 | |
| F. 測定試料の安定性 | 80 |
| G. 測定系の頑健性 (robustness) | 83 |
| H. 精度管理 — 管理図による毎回のアッセイの評価 | 84 |
| I. ELISA の performance を改善する | 86 |
| 1. 試料の繰り返しの数と測定平均値の信頼性について 2. エッジ現象とその対策 3. 試料中の血液成分の影響と対策 4. 血液試料の pH について 5. ピペットとピペットティングで注意すること 6. 試料とキットの適合性テストについて 7. Blank の非特異的吸着による吸光度の増大を洗浄法の改善で低下させる 8. ELISA 施行上の留意事項のまとめ 9. 技能検定で腕を磨く | |
| IV. 付録 | |
| 付録 1 : 血液試料の採取法 | 93 |
| 血清試料の採取法、血漿試料の採取法。 | |
| 付録 2 : ペプチド溶液、試薬溶液の調製についてあれこれ | 94 |
| ペプチド・タンパク質の保存・秤量と溶液の調製、 保存法、秤量と溶解、ペプチドやタンパク質が溶けない場合 緩衝液などの調製、結晶水にご注意！ 古い重曹は重曹ではない pH メータについて、電極のゴム栓を外せ！ pH 基準緩衝液をけちるな！ | |
| もっと詳しく知りたい人のために | 98 |
| 日英術語対照表及び索引 | 100 |